

名寄高新聞

高野連特集

北海道名寄高等学校新聞局

2020.8.3

発行責任者 小田桐 知哉

高野連夏季代替大会：稚内大沼球場

無念の初戦敗退

豊富に延長10回 6-8で惜敗

新型コロナの影響で中止となった夏の全国高等学校野球選手権大会名寄支部予選の代替大会が7月18日から、稚内大沼球場で開催された。名高は1回戦で豊富高校と対戦し、延長戦にまで及ぶ激闘を繰り広げたが6-8で惜敗した。

名高は19日の第1試合で豊富高校と対戦。

新型コロナウイルスの影響で今年度は各大会が中止となり、準優勝した昨年の秋季名寄支部大会以来の公式戦となった。

1回表、先発の鈴木結貴君(2A)が完璧な立ち上がりを見せると、その裏、先頭打者の丹伊田健生君(2C)がいきなりライトオーバーの3塁打。



1回裏、レフト前に先制のタイムリーヒットを放つ三浦祥平主将

◆1回戦 豊富戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
豊富	0	0	1	0	0	0	4	0	1	2	8
名寄	1	0	0	1	1	0	2	0	1	0	6

(名高) 鈴木、横澤一西野 3塁打:丹伊田 2



5回裏、ライトオーバーの3塁打を打つ丹伊田健生君

続く2番・三浦祥平主将(3A)も初球をレフト前にヒットし、丹伊田君が還り、早々と先制点を挙げた。3回表にスクイズで同点とされるも、4回裏に3番・松田理玖君(2C)、4番・横田陸斗君(3D)が連続で四球を選びチャンスを作る。1死後、6番・吉田樹君(3B)のライトフライで2塁走者の松田君がタッチアップし、2死1・3塁とチャンスを広げると、7番・横澤隼君(3C)の打席で相手投手が暴投。松田君が生還し再び1点をリードする。さらに5回裏、1死から1番・丹伊田君がこの試合2本目となるライトオーバーの3塁打を放つ。その後、2死となるが、3番・松田君の打席でまたも相手投手が暴投。丹伊田君がホームインし3-1とリードを2点に広げた。名高は6回にも先頭の4番・横田君が三遊間の内野安打で出塁。しかし、後続が続かず得点には至らなかった。

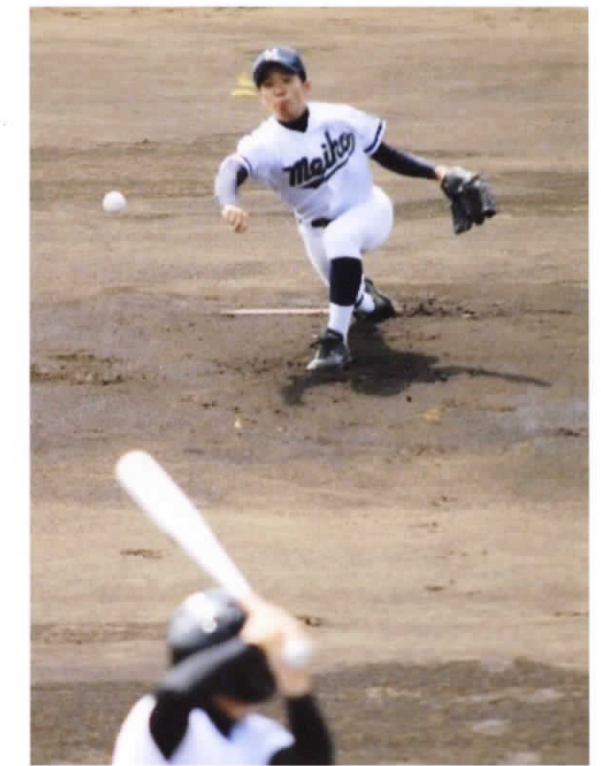
その直後の7回表、ここまでリズム良く投げていた先発の鈴木君が捕まる。先頭打者にショートエラーで出塁を許すと、後続に連続で四球を与え無死満塁のピンチを招く。その後1死を奪うも、続く3番打者に満塁ホームランを打たれ、3-5。その後、立ち直り追加点は許さなかったが、2点を追いかける展開となった。しかしその裏、1死から8番の西野佑一郎君(3A)がレフト前ヒットで出塁すると、続く代打・井川大介君(3A)がライト前にヒットを放ち、1死1・2塁。1番・丹伊田君が申告敬遠で満塁と

チャンスを広げると、2番・三浦主将がレフト前に、この日2本目のタイムリーヒットを放ち4-5。さらに2死後には、4番・横田君がレフト前に運び、すぐに同点とした。その後、満塁で逆転のチャンスは続いたが後続が打ち取られ、逆転はなかった。

名高は8回から横澤君がリリーフで登板。この回を三者凡退に抑えたが、

その裏、名高もチャンスを作れなかった。

9回表、相手の先頭打者にライトオーバーの2塁打を打たれると、送りバントを決められ1死3塁のピンチを迎える。四球の後、前の打席で本塁打の3番打者にライト前へ適時打を打たれ、1点をリードされる。その後もピンチは続いたが、得点を許さず、5-6で9回裏を迎え



先発し健闘の投球をみせる鈴木結貴君



8回からリリースし熱投する横澤隼君

た。何としても追いつきたい名高は、途中交代で守備に入った9番・伊藤拓己君(20)が四球を選び出塁。さらに、この日2本の3塁打を打っている1番・丹伊田君がライト前にヒットを放ち、無死1・3塁と大きなチャンスをつくる。すると、2番・三浦主将がライトへ犠牲フライ

を放って伊藤君が還り、土壇場で6-6の同点とした。その後、名高は2死1・2塁とサヨナラのチャンスを作ったが、後続が倒れ試合は延長戦へともつれ込んだ。

延長戦は大会規定のタイブレーク制で、無死1・2塁からイニングが始まる。10回表、豊富はバントでランナーを進め1死2・3塁とする。無失点で切り抜きたい横澤君は8番打者から三振を奪い2死とするが、9番打者にライト前に落ちるヒットを打たれ2点を奪われる。

後がない名高はその裏、先頭の6番・吉田君がセンターフライを打つと相手野手がエラー。しかし、1塁ランナーが2塁ホースアウトとなり、1死1・3塁。続く7番・横澤君は三振に倒れるが、その間に吉田君が盗塁し2死2・3塁として、迎えるは8番・西野君。粘ってフルカウントまで持ち込んだが、6球目に放った打球はセンターフライ。

名高は激闘の延長戦を制することができず、惜しくも6-8で敗れた。

1番楽しい試合だった 三浦 祥平 主将

大会前は新型コロナウイルスの影響で甲子園が中止となり、気持ちが落ちていたところをみんなで高め合って、目標意識を持って練習に取り組んだ。相手投手の対策のため変化球を打つ練習や低めのボールを見極める練習に力を入れた。

今大会は3年生にとって最後の試合なので

負けたことは悔しかったが、僕の中では1番楽しい試合だった。最近では全道大会に行けず、あと一步のところまで敗戦しているので、新チームには全道大会へ行って校歌をたくさん歌ってきてもらいたい。

これからは、野球に打ち込んでいた熱を進路活動に向けて、切り替えて頑張りたい。

3年は経験を進路に活かして 佐々木 弘道 監督

甲子園大会中止になったことでチームがばらばらになっていたが、ミーティングを通して再びひとつになり、良い気持ちの状態で大大会に臨むことができた。豊富高校は1年生のときから大会を経験してきた選手が揃っており、情報を集めて対策を練ったが相手の力の方が上だった。7回に逆転された後、代打で

出場した井川君がもう一度チームに勢いを取り戻してくれた場面が印象的だった。この数年間、惜敗が続いているので、もう一度新しい歴史を残せるような代にできればと思う。3年生は苦労しながら高校野球をやり終えたので、その経験を進路やその後の人生に活かしてほしい。

8人で入部し、8人で終えられた 酒井はるかマネージャー

野球部マネージャーの酒井はるかさん(3A)は、2年生の秋から1人マネージャーとして野球部を支えた。

入学時、先輩マネージャーらに誘われて野球部を見学。仲が良く楽しそうな雰囲気を見て入部を決意した。2年生の夏の大会が終わり、「頼れる存在で、いるだけで安心感のある先輩・秋元結衣さんが引退した後は、最高学年として秋元さんのようにチームを支えられるか怖くて心配だった」と酒井さん。さらに、秋の大会前には後輩マネージャーが練習に来なくなり、思い悩む日が続いた。自信をなくし「辞めた方がいいのかな」と苦しむ酒井さんを励ましてくれたのは、同学年選手たちの「大丈夫。はるかにマネージャーを頑張ってほしい」という言葉だった。秋大会後には後輩マネージャーが退部したが、入部時に監督から言われた「戦うマネージャーになれ」という言葉を思い返した。「いつまでも悩んでいないで、選手たちと一緒に勝つという気持ちを持って、前を見て頑張ろう」と強く決意した。1人マネージャーで頑張る決心をしてからは、気持ちも落ち着き仕事も苦にならなかった。宿泊遠征時には練習の準備などのほかに、選手全員のユニフォームを洗濯。「仕事はたくさんあったが、楽しかった」と笑顔を見せる。

そして、迎えた最後の年。新型コロナにより春季大会も夏季大会も中止。独自大会開催も分らない中、3年生選手たちは「お世話になった人たちに、これまでの努力の成果を見せられるのか」と不安な気持ちを抱きながら自主練習に励んでいた。酒井さんは「自分も選手と一緒に辛い中で頑張らない」と考え、選手と連絡を取り合い共に前を見つめた。それゆえ独自大会開催が決まったときは、「本当に嬉しかった。2年半の中では選手とうまくいかないこともあったが、最後はみんなと笑顔で終わろうと決意し、それが力となった」と振り返る。

各大会前、酒井さんはいつも選手にお守りを作り渡した。そして今大会は、選手とともに保護者全員にもお守りを作って渡し、喜ばれた。



名高の攻撃を見つめながらスコアを書く酒井はるかさん

選手・監督・マネージャー、そして、支えてくれた保護者、みんな同じ思いを持って大会に臨みたかったのだ。

英検受験で選手たちと宿泊を共にできなかった酒井さんは試合当日、両親と車で球場に到着しバスを待った。緊張で前日は全く眠れず、朝食ものを通らなかったが、バスから降りてくる選手たちが良い顔をして「おはよう」と声をかけてくれた。それを見て、「今日は大丈夫。絶対いい日になる」と思い、緊張が解けた。

試合は一進一退の展開で後半は劣勢が続く。2度許したリードをその裏すぐに同点に追いついた場面を酒井さんは、「どちらも気持ちで取った得点。2年間半、一生懸命努力してきた成果だった」と胸を張る。最後は座っていられなく、立ちながらスコアをつけていた酒井さん。あと1本が出ず惜敗したが、「負けたことは悔しいが、ベンチも一緒に戦い雰囲気も良く、今までで一番楽しい試合だった」と笑顔を見せた。

試合終了後、3年生選手から「最高のマネージャーだったよ」「はるかがマネージャーで良かった」と、また保護者からは「(これから会えなくなり)寂しくなるな」と声を掛けられ嬉しかったという。しかし、一番嬉しかったことは「この学年が、8人で入部して、8人で終えられたこと。2年間半、8人で励まし合い一緒に頑張り遂げたこと」と酒井さんは声を強めた。そして、「私自身、『逃げずにやり遂げる』『周りの人へ感謝する』という力を身に付けられた」と微笑みながらも確かな口調で語った。